

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 590410	土別市スポーツ少年野球団受入事業				主管課名	スポーツ課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	野々山 茂樹				
		施策	生涯スポーツができ、健康で元気なまち									
		基本事業	スポーツを通じたコミュニケーションづくり									
(1)事業の概要												
北海道土別市との交流事業の一環として、少年野球を通じた参加者相互の交流を深めるとともに、豊かな創造性と責任のある行動を体得する機会とし、青少年の健全育成を図る。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)						
						名 称		単 位				
						交流試合参加者数		人				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		両市の少年野球クラブと開催日程、ホームステイ受入等について打合せを行う。 交流試合を行う。 ホームステイ2泊を行う。										
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	他の3事業とともに、670109友好都市小学生スポーツ交流事業に統一された。									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
みよし市少年野球クラブ所属5年生 土別市少年野球クラブ所属5年生						名 称		単 位				
						みよし市少年野球クラブ所属5年生		人				
						土別市少年野球クラブ所属5年生		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
参加者の交流を深める。						名 称		単 位				
						交流試合参加者数		人				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
日常的にスポーツをし、仲間作りに取り組んでもらう。						名 称		単 位				
						市民1人あたりの週2回以上のスポーツ実施率		%				
						各種スポーツ事業の参加者数		人				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の 活動指標		人	44	61								
(6)の 対象指標		人	100	100								
		人	50	50								
(7)の 成果指標		人	66	61								
(8)の結果の 成果指標		%	36	37								
		人	27,900	27,336								
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	01
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単 位	140	45	0	0	0	0				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	140	45	0	0	0	0				
人件費 B		千円	465	1,105	0	0	0	0				
正職員従事時間×人数		時間×人	42×3	49×6	×	×	×	×				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円	217	132								
トータルコストA+B+C		千円	822	1,282	0	0	0	0				
単位あたりコスト		千円/人	8	13								
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/人	16	26								

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 590410 土別市スポーツ少年野球団受入事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成10年 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 土別市とみよし市の友好提携を目的に、スポーツを通じた交流事業の一環として開始した。	平成23年度は、土別市側の少年野球参加者が減少したため、参加者が前年度の半数以下となった。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している内容 土別市側少年野球団の参加人数の減少	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市友好都市国内交流事業補助金交付要綱 友好都市提携を結ぶ土別市との交流により、参加者相互の交流を推進する。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由又は内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由又は内容	各報道機関等に積極的に情報を提供し、広報活動を充実させる。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業との再編の可能性	ある ない	内容 土別市サッカー少年団受け入れ補助事業
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		早期に日程を確定し、市バスを利用するなど、効率的な事業運営を行う。
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	低下
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	今後平成23年度並の人数での参加が見込まれるため、それに合わせた事業の実施、サッカーとの同時開催における、開催方法、交流内容を再検討し、円滑な事業実施を行う。平成24年度から友好都市小学生スポーツ交流事業として統合					